

【平成23年9月25日 No.23-29】

内山町防災訓練

平成23年9月25日(日)午前9時から、内山町第二公会所において防災訓練が行われました。まずは参加者42名が、県から派遣された地震体験車『体験くん』に乗り、震度7の揺れを体感しました。今回が初めてという人が多く、「怖かったけれどとても良い経験になった」という感想が聞かれました。この後、消火器による油火災の初期消火訓練を実施。消防団員から消火器には一般火災用の白、油火災用の黄色、電気火災用の青の3種があることなどの説明を受けました。最後に、四日市市危機管理室長、矢田寿俊氏による『今、見直される地域防災』と題した出前講座が開催され、今後予想される大地震に備え、参加者全員が真剣に聞き入っていました。将来、災害から地域を守る戦力となる子どもたちも参加し、大変有意義な訓練となりました。



